

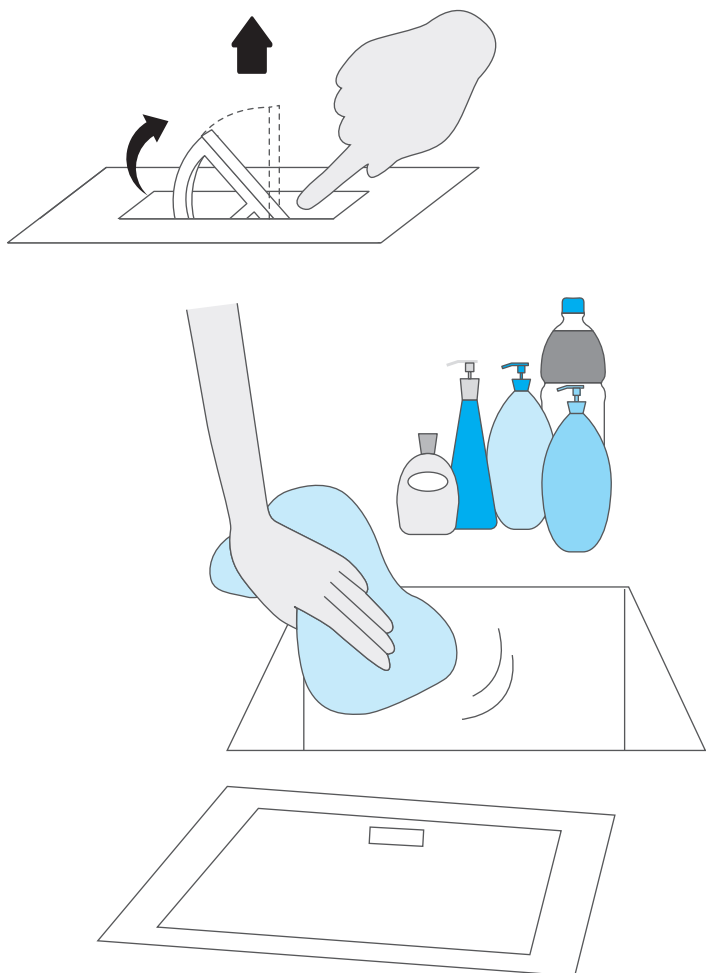
床下収納庫、床下点検口、 キャビネットのお手入れ

床下収納は頻繁に開けない場所。

効果的なお手入れで汚れやカビを発生しづらくしましょう。

床下収納庫

床下収納庫をお使いのときは、床板埋め込みの回転ハンドルを持ち上げてフタを開きます。



床下収納庫のお手入れ

収納庫の本体は取り外して水洗いができます。季節ごとに収納物を全部出しての拭き掃除をおすすめします。

カビ防止のため、湿気には充分注意し、除湿剤などを入れておきましょう。

収納庫の下に砂袋等が設置している場合がありますが、これは底のたわみ、亀裂防止のためのものです。

1階床下点検口

1階床下には、建物外から引き込んだ給水・給湯配管・ガス管など、生活に欠かせない大切な設備が設置されています。

これらの点検やメンテナンスをするために1階キッチンまたは洗面室には床下収納を兼ねた点検口を設けました。また床下には1階構造壁下に基礎の立上りがありますが、所定の位置に人が出入りできるように開口部を設けていますので、床下の各部を点検することができます。

点検の際は専門会社に依頼することをおすすめします。

床・壁

ガス台下の床やガスコンロのまわりの壁は、油ハネや煙などで常に汚れます。調理のあと、すぐに拭き取るよう心掛けましょう。床や壁についたひどい汚れは、お湯に浸し固く絞った雑巾に、住宅用洗剤の原液をつけて軽くこすり、湯拭きしてください。しつこい汚れは、住宅用洗剤をスプレーするか、キッチンペーパーなどに浸し込ませてしばらくあてておきます。その後、湯拭きしてください。

キッチンキャビネット

※メーカーにより仕様・形状が異なる場合があります。

キッチンキャビネットのお手入れ

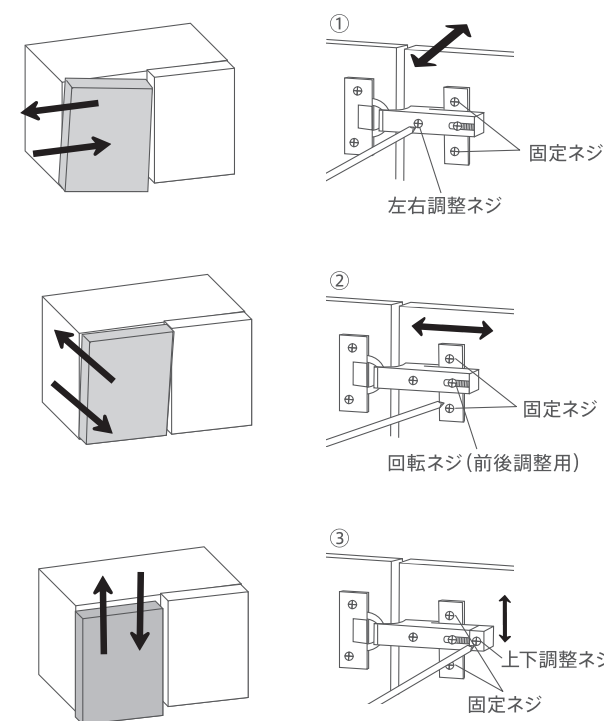
手垢やホコリなどは、こまめに乾拭きし取り除いてください。

表面化粧板の水滴や汚れは、固く絞った雑巾で拭いてください。

引出しトレイや包丁差しなどのプラスチック部品のお手入れは、台所用中性洗剤を含ませたスポンジで拭き取ります。その後洗剤が残らないように水拭きを行い、最後は乾拭きで仕上げてください。

キャビネットの調整

開閉によりスライドヒンジのビスが緩んだり、温度や湿度の変化で開閉がスムーズにできなくなることがあります。扉の裏にあるスライドヒンジで調整してください。



- ①扉の左右のバランスが悪いなどの場合、固定ネジをしめたまま、締め直してください。
- ②扉が前後してガタつく場合、固定ネジを緩めて扉の前後の調整をしたあと、締め直してください。また、固定ビスの緩みもしっかり締め直してください。
- ③扉の上下に段差などがある場合、上下調整ネジを緩め、扉の上下を調整したあと、締め直してください。（商品によって調整ネジの形状、調整法は異なります。）